

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[安定型](平成 30年 3月度)

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の3の3イ]

種類	数量(単位)	
廃プラスチック類	0.0000	(t/月)
ゴムくず	0.0000	(t/月)
金属くず	0.0000	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	0.0000	(t/月)
がれき類	0.0000	(t/月)
アスベスト含有 ガラス、陶磁器	7.1770	(t/月)
アスベスト含有 プラスチック	0.0630	(t/月)
〃 金属屑	0.3000	(t/月)
〃 がれき	6.4230	(t/月)
	13.9630	(t/月)

展開検査の実施状況[規12条の7の3の3ハ]

実施回数	12台	12回
展開検査の場所	別紙1の「場内見取図」の通り	
安定型産業廃棄物以外の 廃棄物の付着又は混入が 認められた年月日	令和	年 月 日
	令和	年 月 日
	令和	年 月 日

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回実施)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1(浸透水採水2号)	
採取日	平成30年3月12日	
分析結果が得られた日	平成30年3月20日	
BOD*2		基準値 20mg/ℓ以下
COD*2	2.7mg/ℓ	基準値 40mg/ℓ以下
異常の有無	有・ 無	
必要な措置を講じた年月日 とその内容		

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1
採取日	平成30年3月12日	令和 年 月 日	令和 年 月 日
分析結果が得られた日	平成30年3月20日	令和 年 月 日	令和 年 月 日
分析結果	別紙1「場内見取図」及び 「地下水の計量証明書」綴りの通り*3	別紙1「場内見取図」及び 「地下水の計量証明書」綴りの通り*3	別紙1「場内見取図」及び 「地下水の計量証明書」綴りの通り*3
異常の有無	有・ 無	有・無	有・無
必要な措置を講じた 年月日とその内容	【シアン分析値について】 1号井戸、3号井戸、浸透水採水設備 1号、2号とも検出されず。 2月の分析で0.07mg/ℓ検出された 「旧消防ポンプ用井戸」に採水用器具が WLまで入っていかず、採水不可。 したがって計測不能。	平成30年度の地下水の分析について 継続的監視と原因究明のための 分析及び廃掃法からの法的観測を 満たすべく次年度の計画を3月28日 大澤課長、秋山主査、小澤主任と 打ち合わせ致しました。項目、頻度は、 別添一覧表を参照下さい。	(3月採水ができなかった「旧消防ポ ンプ」の地下水を何らかの方法で 採水、分析を再度、依頼されました。)

施設の点検[規12条の7の3の3ロ]

	擁壁等
点検日	平成30年3月12日
異常の有無	有・ 無
必要な措置を講じた年月日及び当該措置の内容*4	3月13日9時30分から11時15分の約2時間、環境センター秋山主査、 小澤主任2名が来場され、場内立ち入り検査がありました。 指摘事項詳細は、「立入検査票」に記載があります。①維持管理 記録簿②地下水検査証明書、③他資料、を確認していかれました。 場内視察後、指摘事項として 1、処分場看板の「処分期間」への変更 2、隣地境界の明確化 3、場内入口規制設備の設置、を4月30日までに報告をお願い されました。また、「場内見取図」から埋め立て区画との差異を 指摘され、場内の現状をもう一度再調査することを依頼されました。





施設の残余容量

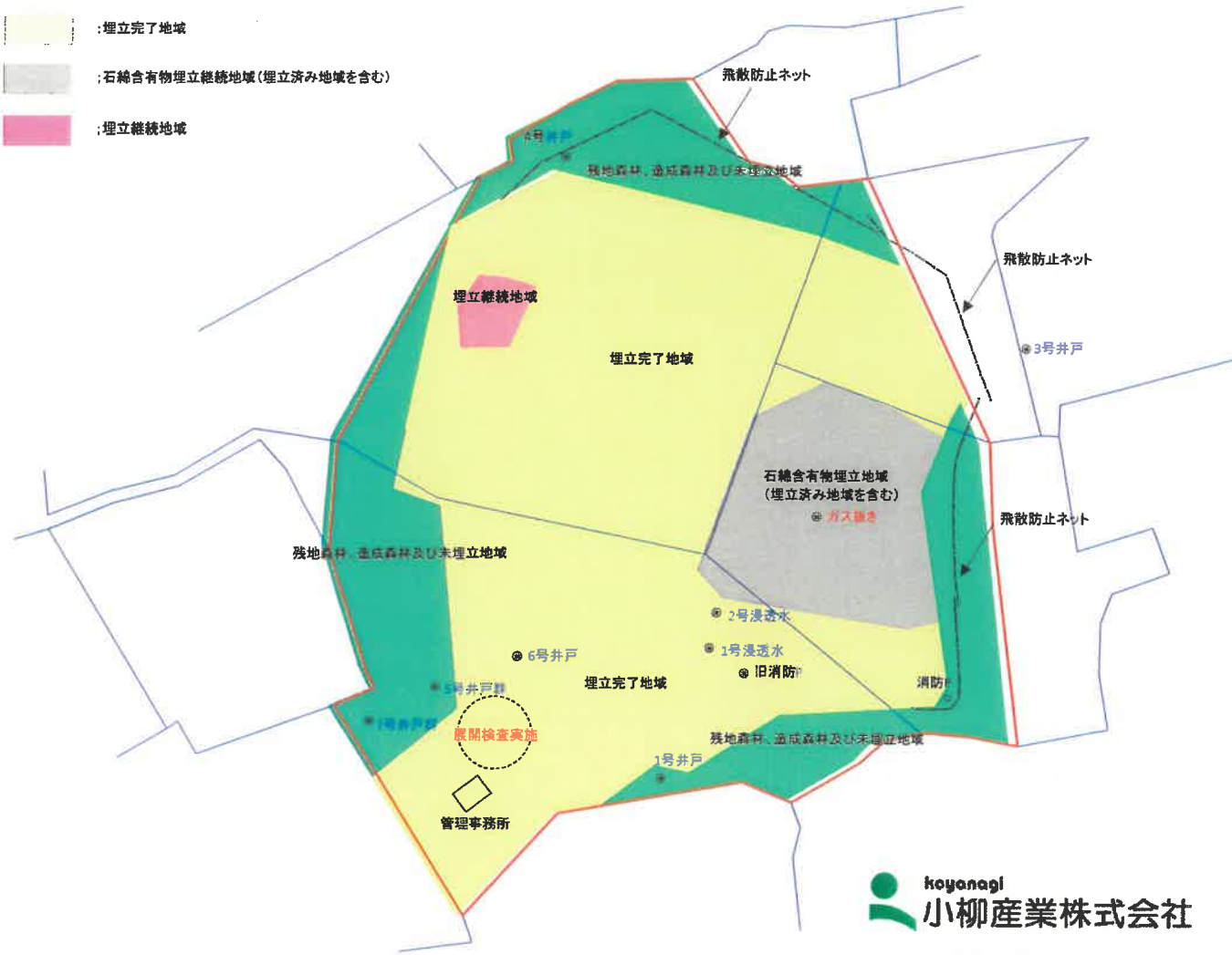
①先月末の残余容量(m3)	②今月埋立量(m3)	③今月末残余容量;①-② (m3)
6,529m3	36.00 m3	6,493 m3

*1 処分場の平面図に位置を明示すること。 *2 いずれかを記載すること。 *3 別紙2に記載するか「計量証明書」を添付すること。 *4 異常が認められた場合のみ記入すること。

別紙1:小柳産業(株)最終処分場 見取り図

令和2年版

-  : 残地森林、造成森林及び未埋立地域
-  : 埋立完了地域
-  : 石綿含有物埋立継続地域(埋立済み地域を含む)
-  : 埋立継続地域



 koyanagi
小柳産業株式会社

957-0105
新潟県北蒲原郡聖籠町大字次第浜字烏川3695-1
小柳産業株式会社 最終処分場
TEL&FAX 0254(41)4148

許可面積 18,178m²
総面積 19,991.17m²

(令和2年3月12日見直し)

	地下水等検査項目基準値 一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令【第二条 第2項 第二号 ハ、ホ〈別表第2〉】	①		②		③		④	
		採水場所	1号井戸	採水場所	3号井戸	採水場所	浸透水採水1号	採水場所	浸透水採水2号
		採水日	平成30年3月12日	採水日	平成30年3月12日	採水日	平成30年3月12日	採水日	平成30年3月12日
		結果取得日	3月20日	結果取得日	3月20日	結果取得日	3月20日	結果取得日	3月20日
		分析項目、結果	合否	分析項目、結果	合否	分析項目、結果	合否	分析項目、結果	合否
1 アルキル水銀	検出されないこと	-		-		-		-	
2 総水銀	1リットルにつき0.0005ミリグラム以下	-		-		-		-	
3 カドミウム	1リットルにつき0.003ミリグラム以下	-		-		-		-	
4 鉛	1リットルにつき0.01ミリグラム以下	-		-		-		-	
5 六価クロム	1リットルにつき0.05ミリグラム以下	-		-		-		-	
6 砒素	1リットルにつき0.01ミリグラム以下	-		-		-		-	
7 全シアン	検出されないこと	0.01未満	○	0.01未満	○	0.01未満	○	0.01未満	○
8 ポリ塩化ビフェニル	検出されないこと	-		-		-		-	
9 トリクロロエチレン	1リットルにつき0.01ミリグラム以下	-		-		-		-	
10 テトラクロロエチレン	1リットルにつき0.01ミリグラム以下	-		-		-		-	
11 ジクロロメタン	1リットルにつき0.02ミリグラム以下	-		-		-		-	
12 四塩化炭素	1リットルにつき0.002ミリグラム以下	-		-		-		-	
13 1・2—ジクロロエタン	1リットルにつき0.004ミリグラム以下	-		-		-		-	
14 1・1—ジクロロエチレン	1リットルにつき0.1ミリグラム以下	-		-		-		-	
15 1・2—ジクロロエチレン	シス1・2ジクロロエチレン及びトランス1・2ジクロロエチレンの合計量1リットルにつき0.04ミリグラム以下	-		-		-		-	
16 1・1・1—トリクロロエタン	1リットルにつき1ミリグラム以下	-		-		-		-	
17 1・1・2—トリクロロエタン	1リットルにつき0.006ミリグラム以下	-		-		-		-	
18 1・3—ジクロロプロペン	1リットルにつき0.002ミリグラム以下	-		-		-		-	
19 チウラム	1リットルにつき0.006ミリグラム以下	-		-		-		-	
20 シマジン	1リットルにつき0.003ミリグラム以下	-		-		-		-	
21 チオベンカルブ	1リットルにつき0.02ミリグラム以下	-		-		-		-	
22 ベンゼン	1リットルにつき0.01ミリグラム以下	-		-		-		-	
23 セレン	1リットルにつき0.01ミリグラム以下	-		-		-		-	
24 1・4—ジオキサン	1リットルにつき0.05ミリグラム以下	-		-		-		-	
25 クロロエチレン (塩化ビニルモノマー)	1リットルにつき0.002ミリグラム以下	-		-		-		-	

	生物化学的酸素要求量又は化学的酸素要求量基準値 一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令【第二条 第2項 第二号 ホ】
生物化学的酸素要求量(BOD)	1リットルにつき20ミリグラム以下
化学的酸素要求量(COD)	1リットルにつき40ミリグラム以下

※「浸透水」化学的酸素要求量(COD)の結果は、毎月「廃棄物処理施設維持管理記録簿」に記載